LabcabNews

科学ニュース、予算由請、研究試薬・機器の最新情報をお届けします。

シン・モダリティセミナー

抗体医薬編2

先端技術が拓く抗体医薬品開発の未来

受講無料

共催 50

SCREEN



本セミナーでは抗体医薬品開発の最前線で注目される2つの革新的アプローチをご紹介します。第一部では、ラベルフリーイメージングとAI画像解析による最新の細胞評価手法について、Cell3iMager NXを用いた事例をお届けします。第二部では、次世代がん治療の切り札として期待される抗体薬複合体(ADC)の開発の最新動向と、課題の解決策について詳しく解説します。抗体医薬品の開発に携わる研究者の皆様必見のセミナーです。

開催日

2025

6.12

15:00-16:00

Teamsにて オンライン開催

先着各**200**名

※参加にはTeamsでの視聴環境が必要となります。

申込方法



◀ QRコードリンク先の登録フォーム (https://saisachi.com/250612newmodality_form/)

またはリカケンホールディングスグループ スタッフまで

お問い合わせ

bct-rikaken@rikaken-hd.co.jp LabCab News Vol.58 2025.05

プログラム

6月12日(木) 15:00~16:00	
14:50~15:00	入室開始 オンラインにて入室いただけます
15:00~15:05	ご挨拶
15:05~15:30	第一部 SCREENホールディングス 『抗体医薬品開発におけるラベルフリーイメージングとAI画像解析の最新事例』
15:30~15:55	第二部 ACROBiosystems 『抗体薬複合体(ADC)開発における課題と解決策』 ※第二部は英語での発表を予定しております。
15:55~16:00	Q&A・ご案内など ※質疑応答はQ&Aにて受付。 セミナー中回答が出来なかったものも後日追加情報として配信致します。

ブログラム内容のご紹介

株式会社SCREENホールディングス ライフサイエンス事業室 伊藤 啓太 氏

抗体医薬品の開発や評価の中で、細胞株開発の初期段階におけるシングルセルクローニングや、 抗体依存性細胞傷害(ADCC)の評価は重要なファクターです。今回は細胞形態解析イメー ジャCell3iMager NXを使ったラベルフリーイメージングと人工知能(Deep Learning)を用い て、非侵襲かつ効率的にこれらのアッセイを実施した事例をご紹介いたします。

ACROBiosystems PhD, プロダクトマネージャー 董 志成 氏

抗体薬複合体(ADC)は、モノクローナル抗体と化学療法薬を組み合わせた画期的ながん治療法です。がん細胞を正確に標的化し、正常組織へのダメージを軽減しますが、複合化効率、標的部位での薬剤放出、副作用管理などの課題があります。本セミナーでは、ADC技術の最新動向、機能に影響する要素、抗体の最適化、ペイロード複合化の改善、薬剤送達評価など、開発課題への解決策を提案します。





理科研株式会社

namiki 並木薬品株式会社

〒930-0834 富山県富山市問屋町三丁目 1番 33号 TEL. 076-451-4545(代)

₩株式会社 片 岡

〒920-1158 石川県金沢市朝霧台二丁目27番地

TEL. 076-263-2011(代)



本 社 〒981-0933 仙台市青葉区柏木二丁目3番28号 TEL. 022-233-1717 鶴岡営業所 〒997-0042 山形県鶴岡市新形町5番22号 TEL. 0235-29-0461 南相馬営業所 〒975-0039 福島県南相馬市原町区青葉町三丁目62番地2 TEL. 0244-26-6217